

天然染料講座

	日時	内容
第1回	5月25日(土) 10:30~15:45	絹の媒染と染色の温度 染料薬用植物で食品着色料のエンジュの花の蕾の抽出液と二重媒染で、絹を光沢がある黄色~オリーブ色~茶色に染める
第2回	7月13日(土) 10:30~15:45	重ね染：2種類以上の染料植物を染め重ねる アイ、ムツバアカネ、ダイオウ等で絹やウールを染め重ね、深い独自の色を染める
第3回	9月21日(土) 10:30~15:45	ニホンアカネの収穫時期と生根染 収穫した後の保存方法、生根の色素の抽出方法と染色温度の工夫でウールをより赤く染める

講師：角 寿子先生（北の藍染織工房）

【講師紹介】

1984年~北の藍染織工房設立、羊毛、苧麻、楮繊維の藍染作品、製品を制作、展覧会を行う。
1994年~アースネットワーク創立（2002年NPO法人化）天然染料や顔料、繊維、それらを使う地域や民族の技法を調査研究、染色技術の開発と普及活動を行う。
1995年~国内外の天然染料シンポジウム・展覧会・研究会に参加、研究と作品を発表する。
2004年~天然染料顔料会議共同設立、年次大会で研究発表、報告書「天然の色」に寄稿する。
2018年~藍と微生物の関係について共同研究を行い、国際ジャーナルに投稿、発行される。

◆定員：3回全て受講できる、中級レベル・多少の経験を有する方 5名
（単発受講不可。申込者多数の場合は抽選）

◆材料費：9,000円（3,000円×3回）

◆会場：本学当別キャンパス 北方系伝統薬物研究センター
（石狩郡当別町金沢 1757 番地）

◆申込方法：Googleフォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/akPWndPZjEKst1r96>

申込〆切：5月13日（月）17:00

※受講者には、5月14日（火）17時までにメールにてご連絡いたします。
（抽選の結果、落選された方へはご連絡いたしません。ご了承ください。）



◆問合せ先：北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課（平日 8:45~17:00 のみ対応可能）

☎:0133-23-1129

✉:nice@hoku-iryu-u.ac.jp